

【プレゼン型入試】

作文テストの説明

概要

- 作文テストは試験当日、**最初**に行われます。
- 時間は**45分**
- 字数は**400字以内**
- 社会課題など、何らかのテーマの文章を読み、それに対して**意見文**を書いてもらいます。
- 問題の文章は試験**当日に発表**されます。

作文テストでみたい力

「自分の意見を持ち、自分の言葉で表現できているか」
ということです。

つまり、様々な物事に対して自分の考えを持ち、そして、その考えを人に分かりやすく説明できるかをみていきます。

対策① 意見文の書き方を復習

意見文の書き方をもう一度、復習しておきましょう。

意見文の書き方は小学校国語の教科書に載っている通り。

対策②意見文の型を知る

意見文には型があります。

基本は

○はじめ+なか+おわり

○主張(自分の考え)+その理由+再主張

対策④ 具体的準備（練習法）

《具体的準備（練習法）として》

学校であったこと、また、読書や新聞記事などで興味を持ったことなどを、自分の意見として書いてみることをおすすめします。また、それらについて家族の皆さんと話し合うことも力になります。

対策⑤プレゼン型入試ミッションに取り組む

プレゼン型入試のミッションに取り組むこと自体が、**そのまま意見文を書く力になります。**

対策⑥原稿用紙の書き方を確認

解答用紙は**原稿用紙と同じ形式**です。原稿用紙の書き方を事前に確認しておくことで落ち着いて試験にのぞめます。

安心して自信を持って伸び伸びと

作文試験だけで合否が決まるものではありません。

先ほども言ったように、「自分の意見を、自分の言葉で表現できているか」を中心にみています。

ですから少しくらいの誤字脱字にはこだわりません。

是非、自信をもって伸び伸びと取り組んでいただければと思います。

ご質問ありましたらご遠慮なくどうぞ

ご質問がありましたら後ほどお尋ねください。

ご清聴ありがとうございました。